

# 第19回全国車いす マラソン大会

**参加募集要項**



HYOGO - SASAYAMA

**HYOGO-SASAYAMA**

平成19年9月30日(日)

ところ 兵庫県篠山市  
コース 篠山城跡マラソンコース  
種目 マラソン・ハーフマラソン  
主催 兵庫県・篠山市・(財)兵庫県障害者スポーツ協会

問合先 (財)兵庫県障害者スポーツ協会  
TEL078-341-7711(内線3037)



11 競技規則

- ① レース関門規制を実施する予定です。
- ② クラス分け
  - ・マラソンの部………クラス分類なし
  - ・ハーフマラソンの部………別表のクラスに分類します
- ③ 車いす
  - (1) 車いすは、少なくとも大輪2個、小輪1個からなるものとしします。
  - (2) 車いすの車体（フレーム）のどの部分も前輪の車軸より前方に突き出してはならず、かつ、後輪の車軸の内側の幅を超えてはなりません。また、車いすのフレームの地面からの高さは、50cmを超えないものとしします。
  - (3) 電動車いす及び力学的に有利になるギアやレバーを取り付けた車いすは認めません。
  - (4) ハンドリムは、2個の大輪にそれぞれ1つのみ認めます。ただし、メディカルチェックにより、片手駆動のものが必要と認められた場合は、この限りではありません。
  - (5) ブレーキ及びダンパーを取り付けなければなりません。
  - (6) 車輪の直径は、空気を入れた状態のタイヤを含み大輪が70cm、小輪が50cmを超えないものとしします。
  - (7) 車いすに鏡を取り付けてはなりません。
  - (8) 車いすのどの部分（シートを含む）も、後輪の最後端の垂直面より後方に突き出してはなりません。
- ④ その他
  - (1) 競技に係る事項は競技役員及び警察官の指示に従って下さい。
  - (2) 競技者は、競技参加に際しヘルメットを着用して下さい。

12 申込方法

参加申込書（別紙様式第1号、第2号及び第3号）に必要事項を明記の上、平成19年8月3日（金）（消印有効）までに申し込んで下さい。  
なお、参加料は大会の受付時に徴収いたします。

申込先(問合せ先)

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号  
兵庫県健康生活部障害福祉局障害者支援課内  
(財)兵庫県障害者スポーツ協会  
TEL 078-341-7711 (内線3037)  
FAX 078-362-9040

13 その他

詳細については、決定通知の送付の際お知らせします（9月上旬予定）。

【クラス分け】

<p>クラス1 (T51)</p>	<p><u>T1/LAT1</u> 機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタート時に肘屈筋を使う(ハンドリムの後方を手首の甲を使ってこぐ)。</li> <li>・ 手はハンドリムに触っているか近いところにあり、駆動する力は肘の屈曲と非常に弱い肘の伸屈、及び肩と手関節の背屈により起こる。</li> <li>・ 旧来の技術では、手掌を用いハンドリムの上方から下方に、進行方向に向かって駆動していた。</li> <li>・ 脳性麻痺の競技者はいくらか体幹を動かすこともできるが早く動かすことはできず、対称的な長いストロークをすることはできない。</li> </ul> <p>頸髄損傷競技者—解剖学的機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肘屈筋及び手首の背屈筋が機能する。</li> <li>・ 肘伸筋の合計ポイントが6(両腕合わせて)である。手首の掌屈筋が機能しない。</li> <li>・ 肩が弱い場合もある。</li> <li>・ また、肘伸筋はいくらか機能するが肘屈筋が弱い競技者もこのクラスが適切である。</li> </ul> <p>旧クラス:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1A完全麻痺</li> </ul> </p> </p></p>
<p>クラス2 (T52)</p>	<p><u>T2/LAT1/(A6、A8)/(A9)</u> 機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肘の伸屈、手首の背屈及び上部胸筋の使用により駆動力を得る(マツソンテクニック)。</li> <li>・ 手が車輪の後部にあるときは、肘屈筋を使用することで、より大きな力を出すこともある。</li> <li>・ 体幹上部を動かす際に首の筋肉を使用するため、頭頸部は上を向く。</li> </ul> <p>頸髄損傷競技者—解剖学的機能  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 肘屈筋、肘伸筋、手首の背屈筋及び掌屈筋が機能する。</li> <li>・ 掌屈筋が機能する場合もある。</li> <li>・ 胸筋が機能する。</li> <li>・ 手指の屈筋と伸筋が機能する場合もある。</li> </ul> <p>A6、A8) — ( ) つきの表示は、脊髄と下肢機能に影響する他の病理をもち、かつA6またはA8に相当する上肢切断である競技者はこのクラスに割り当てられるということを表す。</p> <p>旧クラス:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1B完全麻痺</li> <li>・ 1A不完全麻痺</li> <li>・ 1C完全麻痺</li> </ul> </p> </p></p>
<p>クラス3 (T53/ T54)</p>	<p><u>T3/LAT2</u> 機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上肢の機能は正常かほぼ正常である。</li> <li>・ 体幹の機能的活動はない。</li> <li>・ 車いすをこぐ際、体幹は通常脚の上に前屈する。</li> <li>・ 駆動動作を行う際、体幹は起きあがっていることがある。</li> <li>・ 通常、手でハンドリムをたたくようにして力を加える(フリクションテクニック)。</li> <li>・ カーブで進路を取る際に肩を使うことがある。</li> <li>・ 進路をとるため、駆動動作を中断すると、駆動動作に戻る事が難しい。</li> <li>・ 急ブレーキをかけても、体幹は駆動の際の位置のままである。</li> </ul> <p>(注)側弯症の競技者や脊椎固定手術を受けた競技者は、通常体幹機能に支障を来す。この場合、腹筋や背筋の機能にも支障を来していることがある。</p> <p>脊髄損傷競技者—解剖学的機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上肢機能が正常かほぼ正常に近い。</li> <li>・ 腹筋は機能しない。</li> <li>・ わずかに上部の脊柱起立運動が見られる場合がある。</li> </ul> <p>旧クラス:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1C不完全麻痺</li> <li>・ 2完全麻痺</li> <li>・ 3上部完全麻痺</li> </ul> </p> </p></p>
	<p><u>T4/LAT2/(A1)/A2/A3/A4</u> 機能:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体幹を後方に反らせることができる。</li> <li>・ 通常、体幹を回旋させることができる。</li> <li>・ カーブで進路を取る際に体幹を使用することができる。</li> <li>・ 通常、カーブ付近で、ストロークを行う割合を少なくする必要はない。</li> <li>・ 急に停止した場合、体幹は直立方向に動く。</li> </ul> <p>脊髄損傷競技者及び切断競技者—解剖学的機能  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常上部及び下部の背筋を含む背伸筋が機能する。</li> <li>・ 体幹の回旋機能がある。例)腹筋</li> </ul> <p>旧クラス:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3下部完全麻痺/4/5/6</li> </ul> <p>ミニマル・ディスアビリティ:  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下肢障害が70ポイント以上にならないこと</li> </ul> </p> </p></p></p>

## 第19回全国車いすマラソン大会参加申込書

私は、第19回全国車いすマラソン大会に下記のとおり申し込みます。なお、参加するにあたり、自己の健康に十分留意するとともに、大会期間中の事故については一切貴大会に迷惑をかけないことを誓います。

ふりがな 氏名	印	都道府県又は 指定都市名	
生年月日	T. S. H 年 月 日生	満 歳	性別 男・女
現住所	〒  ( ☎ ) ( 携帯電話 )		
勤務先名及び 勤務先住所	〒  ( ☎ )		
本人が未成年の 場合・保護者	氏名	住所	印 ( ☎ )
参加希望種目	1. マラソン (42.195km)		2. ハーフマラソン (21.0975 km)
過去のマラソン 大会参加記録	録 (1 フル 2 ハーフ) 時間 分 秒	大会名 (年月)	( 年 月開催)
最近の記録 (2005年6月以降)	録 (1 フル 2 ハーフ) 時間 分 秒	大会名 (年月)	( 年 月開催)
レースに使用する 車いすの種類	1 レース仕様 2 その他	ハンドリムの大きさが、大輪と ほぼ同じ大きさのもの、標準仕 様、バスケットボール用等	

※年齢は大会当日（平成19年9月30日現在）の満年齢を記入のこと。

※ 表彰区分について

大会当日の年齢が50才以上の者は、シニアの部に登録されます。  
大会当日の年齢が20才以上50才未満の者は、一般の部に登録されます。  
大会当日の年齢が20才未満の者は、ジュニアの部に登録されます。

〔備考〕

表彰区分について

	部門	19回	
フルマラソン	男子一般の部	1～5位	
	男子シニアの部	1～3位	
	男子ジュニアの部	1～3位	
	女子一般の部	1～3位	
	女子シニアの部	1～3位	
	女子ジュニアの部	1～3位	
ハーフマラソン	男子 一般の部レース用	クラス1	1～3位
		クラス2	1～3位
		クラス3	1～3位
	男子普通車いすの部	クラス1	1～3位
		クラス2	1～3位
		クラス3	1～3位
	男子シニアの部 レース用	クラス1	1位
		クラス2	1位
		クラス3	1位
	男子ジュニアの部 レース用	クラス1	1位
		クラス2	1位
		クラス3	1位
	女子一般の部 レース用	クラス1	1～3位
		クラス2	1～3位
		クラス3	1～3位
	女子 普通車いすの部	クラス1	1～3位
		クラス2	1～3位
		クラス3	1～3位
	女子シニア レース用	クラス1	1位
		クラス2	1位
		クラス3	1位
	女子ジュニア レース用	クラス1	1位
		クラス2	1位
		クラス3	1位
合 計		68人	

※ハーフマラソン出場希望者のみ提出すること

## 第19回全国車いすマラソン大会クラス分け診断書

A欄

ふりがな 氏名			都道府県は 指定都市名		
生年月日	T. S. H	年 月 日	性 別	男	・ 女
傷病原因			受発年 月 日	年 月 日	
傷病名					
現	脊 損	第 頸 胸 腰 髓節以下	完 全 麻痺 不完全	痙 直 性	強・中・弱・無
	ポリオ	脊柱の変形	有 ・ 無		
症	切 断	切 断 部 位	両大腿 ・ 片大腿 ・ 両下腿 ・ 片下腿		
	脳原性	麻 痺	痙直型	アテトーゼ型	その他
		麻痺部位	四肢麻痺	両下肢麻痺	

B欄(不完全麻痺又はポリオの者のみ記入)

徒手筋力テスト表		右	左	
上 肢	上 腕 三 頭 筋			
	手 関 節	屈 筋 群		
		伸 筋 群		
	手 内 在 筋			
腹 筋	下 部 腹 筋			
下 肢	股 関 節	屈 筋 群		
		伸 筋 群		
		内 転 筋 群		
		外 転 筋 群		
	膝 関 節	屈 筋 群		
		伸 筋 群		
	足 関 節	背 屈 筋 群		
		底 屈 筋 群		
	下肢筋力の合計点数			

C欄

座位バランス	有 ・ 無
--------	-------

D欄

クラス (いずれかに○)	1	2	3
--------------	---	---	---

※15回大会からクラス分けが変更されています。

上記のとおり診断します。  
平成 年 月 日

医療機関名

医師名

診療科名

印

※記入については裏面を参照してください。(記入要領4に該当する方以外は医師の診断書は不要です)

※15回大会からクラス分けが変更(5クラス→3クラス)になっておりますので、ご注意ください。

(クラス分けについてはP. 3の表をご覧ください。)

## (記 入 要 領)

1. ハーフマラソン出場希望者のみ提出すること。

2. 日本車椅子バスケットボール連盟の発行する登録手帳を所持する方

- ① 申込者本人で手帳により診断書を記入すること。
- ② 登録手帳の関係事項の写しを添付すること。

3. 過去に、各種車いすマラソン大会(例:大分国際車いすマラソン大会)に出場し、クラス分けの認定を受けたことのある方

- ① 申込者本人でD欄に記入すること
- ② クラス分けの認定を受けた関係書類の写しを添付すること。
- ③ 過去に本大会の旧クラス分け(5クラス)の認定以外を受けられたことのない方は、クラス分け(3クラス)表(P. 3)をご参照の上、申込者本人でクラスを記入し、過去に認定を受けた際の関係書類を添付して下さい。

(ご本人の記入されたクラスが適当でなかった場合には、事務局でクラスを変更させていただきます。)

4. 上記2. 3. 以外の方

医師(外科または整形外科医)に当該診断書を作成してもらうこと。

# 第19回全国車いすマラソン大会来県等調査表

ふりがな 氏名	都道府県又は 指定都市名
------------	-----------------

1 来県・離県

	日	時	交通手段				場所			
			J R	飛行機	自家用車	その他	伊丹空港	篠山口駅	篠山センター 山民セー	宿舎
来県	月	日	時	分						
離県	月	日	時	分						

※交通手段、場所の欄については、該当するものに○をご記入下さい。

(1) 飛行機の場合

区分	航空会社	便名	到着（離陸）時間
来県			月 日
離県			月 日

(2) その他の場合

区分	交通手段について具体的に書いて下さい
来県	
離県	

2 コース下見

希望する	希望しない

3 宿舎のあっせん

希望する	希望しない

4 大会当日の弁当

希望する	希望しない

5 付添人

氏名	性別	年齢	車いす 使用の有無	本人の 関係	付添人の宿舎のあっせん		選手と同室を		大会当日の弁当	
					希望する	希望しない	希望する	希望しない	希望する	希望しない

(注) 1 宿泊の斡旋(9月29日(土))を希望される方については、宿泊料を1,000円負担していただきます。宿舎の指定及び部屋の割り振りは全て主催者が行い、宿泊料(1泊朝食付)は主催者が負担しますが、宿舎・部屋割についての個々の希望は一切お受け付けできませんので、あらかじめご了承ください。

また、主催者が宿泊を斡旋した場合は、夕食は宿舎において、各自でお取り下さい(自己負担)。

2 付添人が宿泊される場合は、宿泊料を負担していただきます。  
(大人1名7,000円、小学生以下1名3,000円)。

3 宿舎の事情により、選手と付添人が別室になる場合がありますのでご了承願います。

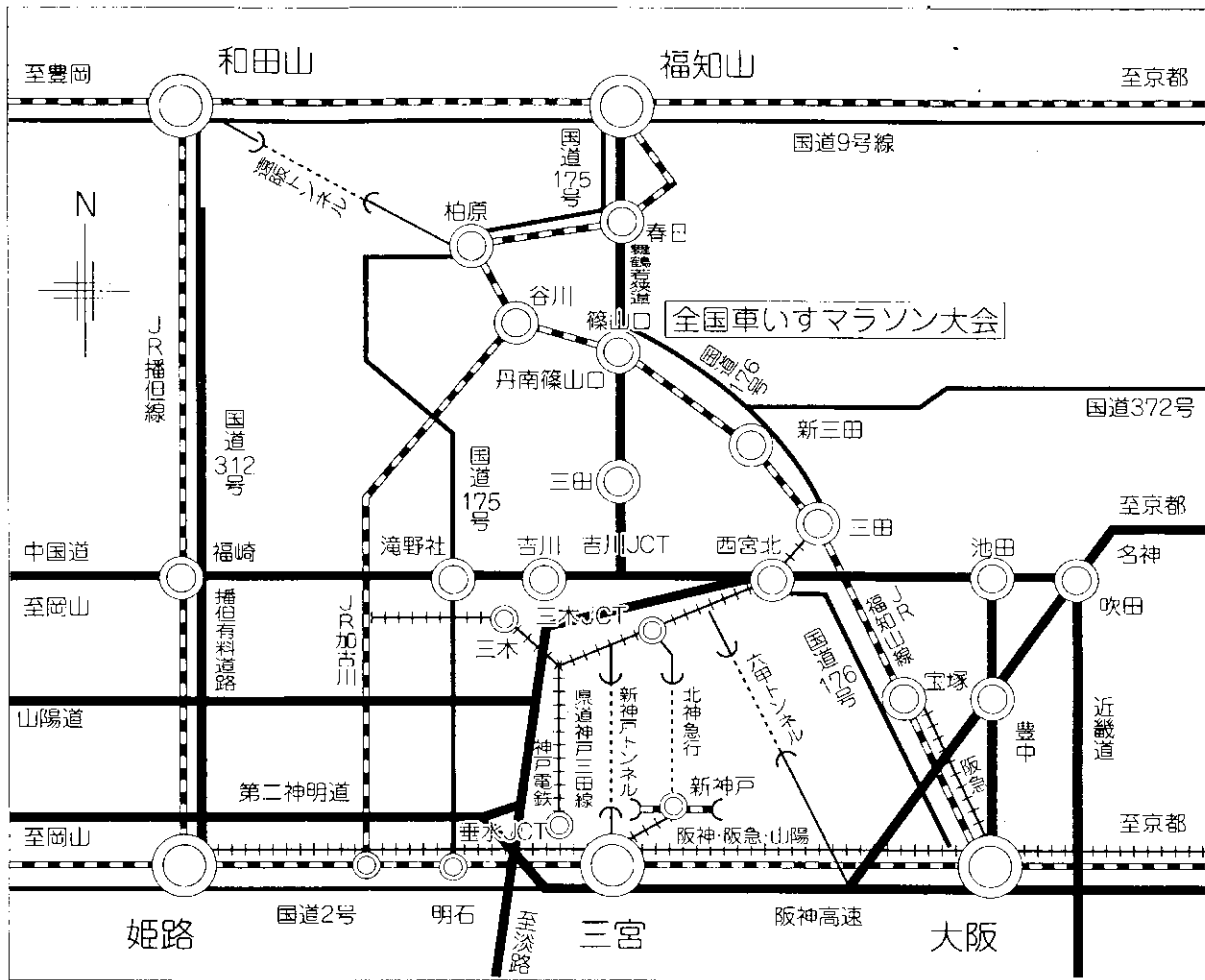
4 原則として現地集合、解散とします。ただし、JR・飛行機を利用される方は、送迎いたします。(別途連絡いたします。)

5 大会当日(30日)の昼食(弁当)は主催者で用意します。なお、付添人が弁当を希望される場合は、弁当代を実費負担していただきます。

6 宿泊所を斡旋された方で、9月14日(金)以降に宿泊をキャンセルされる場合は、キャンセル料金をいただく場合があります。



# 会場への案内図



## 第18回全国車いすマラソン大会の成績

### フルマラソン(男子一般の部)

順位	氏名	住所	記録
1	副島 正純	福岡市	1時間29分02秒
2	笹原 廣喜	大分県	1時間32分37秒
3	樋口 政幸	長野県	1時間35分01秒
4	吉田 高志	大分県	1時間39分23秒
5	岩下 敬三	熊本県	1時間43分24秒

### フルマラソン(男子シニアの部)

1	川上 耕作	神戸市	1時間39分00秒
2	山口 悟志	愛知県	1時間50分47秒
3	小嶋 俊則	愛知県	2時間14分30秒

### フルマラソン(女子一般の部)

順位	氏名	住所	記録
1	-	-	-

### フルマラソン(女子シニアの部)

1	-	-	-
---	---	---	---

### ハーフマラソン(男子一般の部)

順位	氏名	住所	記録
1	小谷 謙二	神戸市	46分54秒
2	渡辺 習輔	大分県	48分11秒
3	松永 仁志	岡山県	48分12秒

### ハーフマラソン(男子シニアの部)

1	福場 輝昭	山口県	50分41秒
---	-------	-----	--------

### ハーフマラソン(男子ジュニアの部)

1	緋田 高大	大阪府	1時間18分19秒
---	-------	-----	-----------

### ハーフマラソン(女子一般の部)

順位	氏名	住所	記録
1	畑中 和	神戸市	50分49秒
2	宮本 美紀	岡山県	1時間05分23秒
3	鈴木 良美	愛知県	1時間13分38秒

### ハーフマラソン(女子シニアの部)

1	伊達 喜代子	福井県	1時間06分11秒
---	--------	-----	-----------

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号  
 兵庫県健康生活部障害福祉局障害者支援課内  
 (財)兵庫県障害者スポーツ協会 TEL.078-341-7711(内線3037)